

集会宣言

安倍政権は今国会において安保法制を改悪し、戦争法案を成立させようとしています。私たちはアジア人民との具体的実践的連帯をかけてこれと全面的に闘っていかうではありませんか。

危機にかられた安倍政権は闘う人民に対する不当逮捕・家宅捜査を強行しています。私たちは関西 AWC の仲間に対する不当逮捕を弾劾します。

今年5月17日、歴史的な沖縄県民大会が行われました。公称で3万5千以上の人々が結集し辺野古新基地建設反対の声をあげました。「本土」では5月24日、1万5千人が集まり国会包囲行動が闘われました。辺野古新基地建設反対は全人民的課題に押し上げられてきています。

沖縄人民の怒りと結合し、安倍政権との全面的に対決に入った辺野古新基地建設阻止を闘いましょう。

自衛隊の海外派兵の恒常化は米軍再編—日米軍事一体化の問題であり、その具体的現れが辺野古新基地建設に他なりません。一方、米軍は横田基地にオスプレイを配備する計画を明らかにしました。これは横田基地を出撃拠点にしようということであり、米軍再編による横田基地の強化に他なりません。「本土」でも沖縄と連帯しオスプレイ配備阻止を闘うことが求められています。

日米軍事一体化とは、日米が共同してアジア—全世界人民の闘いに軍事的に敵対することを意味します。そして戦争法案は日米軍事一体化を際限なく推し進めることです。故に、私たちは戦争法案を阻止することが最大の国際連帯だと考えます。国際主義の立場から米軍再編—日米軍事一体化と戦争法案と闘っていきましょう。

沖縄—岩国基地—京都 X バンドレーダー基地—神奈川—横田基地を貫く反基地闘争の爆発を勝ち取ろう！

労働法制の改悪が目論まれています。労働者を無権利状態におき過労死するまで働かせ、一方において派遣法改悪や残業代ゼロ法案・解雇金銭和解制度導入などの労働法制の抜本的改悪を許してはなりません。労働者の生活破壊・権利はく奪を許さない闘いに決起しようではありませんか。

原発の再稼働を阻止しよう。韓国ソウルで開催された第15回 AWC—CCB 会議で決議された「原発の全廃を求める国際決議」に則り、反原発を闘っていかう。今夏の川内原発における再稼働策動を阻止していかう。反原発の拠点、経産省前テントを防衛しよう。

そして8月安倍談話を徹底的に弾劾する闘いに立ち上がっていかう。日本の戦争責任をあいまい化し、先の戦争を賛美するような談話を許してはなりません。アジア人民との連帯を掲げた中身を対置していかなければならない。8.15 闘争に結集し戦争責任と天皇制との対決を鮮明にしていかうではありませんか。

本日、私たちは AWC 韓国委員会の仲間を迎え、それぞれの闘いを共有しました。日韓労働者の連帯活動をさらに進めていかう。そして関西の仲間に対する6・4不当弾圧を徹底的に弾劾しよう！私たちは、いかなる弾圧があろうとも闘いの手を緩めることはしない！韓国労働者—アジア人民の闘いに応え、安倍政権打倒の闘いに立ち上がろう！

以上決議する。

集会参加者一同